

「2016 年度 with you 第 15 回通常総会」開催

本年度 with you の通常総会を平成 28 年 6 月 4 日(土)午後 4 時 00 分から午後 5 時 30 分まで、日立市社会福祉協議会 会議室にて開催しました。正会員総数 26 名中、16 名(委任状が 6 名、書面表決 4 名を含む)が出席し、総会は成立しました。

《2015 年度事業報告》

- ・学習支援事業…経済的な事業等で既存の学習塾に通うことのできない小、中学生を対象に、教育経験者や学生のボランティアによる学習サポート事業を行いました。
- ・JKA 補助事業…「被災地域および被災者受入地域における高齢者、児童、障害者等を対象とした生活支援活動」では、いわき市内の幼稚園児と保護者等を対象として、放射能による親子ストレス軽減を支援するための遊び活動を主体とした支援を実施しました。常磐大学、奥日立きららの里、かみね市民プール、かみすわ山荘、いわき市などで、外遊び、ゲーム、プール、影絵などを行いました。
- ・かみね公園入り口花壇管理事業…約 250 名程度のボランティアにより、来園者の目を楽しませようと素晴らしい花壇を作りました。

《2016 年度事業計画について》

●支援事業

- ・市民活動の支援…「かみね公園ボランティア花友」の花壇づくり活動をサポートします。
- ・市民農園事業…「ふれあい貸し農園 とまと倶楽部」の運営・管理を行います。
- ・生き活きとした豊かな市民社会の実現…市民、大学、企業、行政などの様々なセクターをつなぐことにより、協働の仕組みづくりを進めます。また、地域の課題解決に対し、市民、行政、企業の役割などについても考えます。
- ・「東日本大震災」で被災した子どもと保護者の支援…原発事故による放射能問題で不安を抱えるいわき市の子どもたちや保護者を招待し、外遊びや体験活動により日常的な環境から離れた場所で心と身体をリフレッシュする機会を提供する事業を今年度も継続して実施します。

●委託事業

- ・子どもの教育への取り組み…経済的な問題を抱えている家庭の子どもの貧困は“負の連鎖”による貧困層の固定化を招く恐れがあります。その連鎖を断ち切り、子どもが将来への夢や希望の持てるような社会にしていかなければなりません。「塾に行けない」「勉強を見てくれる人がいない」など、学習環境に恵まれない家庭の子どもに対し、社会人や大学生による「学習支援」の更なる充実を図ります。
また、親への「就労支援」や「生活支援」の取り組みも進めます。
- ・子育てと就労の両立を支援…「病後児保育」と「一時預かり保育」のための「さくらんぼキッズルーム」の運営に取り組み、若い世代の就労・子育て環境の充実を図ります。
- ・花と緑のまちづくり…かみね公園入口を「花と緑で安らぎの空間を演出する。」ための、花壇管理の充実を図ります。

かみね公園入口花壇

6 月 9 日(木) 夏花壇作り

当日は、あいにくの雨でしたが、ボランティアの方々が、綺麗な花壇を作ってくださいました。

今年からボランティアの皆様の希望で始まったプランターも、とても素晴らしい仕上がりになりました。皆様、本当にお疲れさまでした。



公益財団法人JKA東日本大震災支援補助事業

今年度も公益財団法人 JKA より委託を受けることとなりました。平成29年3月末までに計9回、様々な支援プロジェクトを企画実施いたします。



支援プロジェクト開催予定

- 9月3日(土) : 「笠間工芸の丘～陶芸体験～」
- 9月11日(日) : 「挑戦! ダンボールアート～水遊びもあるよ～」
- 11月26日(土) : 「東京ディズニーランド! 親子でリフレッシュ」
- H29年2月11日(土) : 「音楽コンサート&音楽遊び」

学習支援事業

のびのび with you 塾の現状について

文責 学習支援担当理事 石塚

家庭や社会的環境により、現在子どもに教育格差が生じており、広く社会的問題として注目されるようになりました。私たちはこうした子どもたちの為に学習支援に取り組み早2年が経とうとしています。

学習支援の目標は、子どもたちの学年にふさわしい学力を身に付けること、そして将来社会人として自立できる人間性を養うことです。

小学生から中学生と対象は幅広く、対応に苦慮するところもありますが、幸いにして社会経験、教育経験のあるボランティア講師の参加を得て、順調にスタートしました。

私たちのこうした活動が日立市に認められ、本年5月から委託事業として支援を受けることが出来ました。今まで、日立中央教室、十王教室の2教室のみでしたが、これを契機に7月から多賀教室、南部教室と市内4ヶ所の教室を開くことが出来ました。

私たちの塾は無料です。従って、塾生にはある程度の制約を設けてあります。即ち、家庭の経済的事情等で良い学習環境にない子どもたちが対象で、事前に保護者との面接を行い、ご家族を含めてアットホームな雰囲気を進めていければと思っています。

現在の塾参加者と講師の人数は以下の通りです。

教室	生徒数(人)	講師数(人)
日立中央	19	5
十王	19	5
多賀	18	3
南部	2	2
土浦	4	5

保育事業

子育てと就労の両立を支援

「病後児保育」「一時預かり保育」のための「さくらんぼキッズルーム」が4月にオープンしました。子どもの急な発熱や感染症などにより、仕事を数日休まなければならない仕事を持つお母さん達の「仕事と子育てが両立しない」という声をもとに、保育事業を始めました。

オープンして4ヶ月、「一時預かり保育」は何度も利用してくださる方が増えてきています。

「病後児保育」:子どもが病気の回復期にあるが、集団保育や家庭での保育が困難な場合に、看護師と保育士が責任を持って預かります。

「一時預かり保育」:パート就労、産前産後、リフレッシュ(買い物、通院)など様々な理由により、家庭での保育が困難な場合に預かります。



会員募集

- 正社員 個人 5,000円 団体 10,000円 学生 3,000円
- 賛助会員 個人 1口 5,000円を1口以上
団体 1口 10,000円を1口以上
- 情報会員 個人 3,000円 団体 5,000円

※詳細は事務所にお問い合わせください

編集後記

ぐんぐん気温が上がリ、もう夏本番です。熱中症を予防しつつ、日々の疲れを溜め込まないよう十分な栄養と睡眠を心がけて、乗り切っていきましょう。【事務局】